

# 海森水による敏感乾燥肌対策

---

しっかり保湿しているのに乾燥する、ニキビ・赤みといった炎症がなかなか治まらないなど、敏感乾燥肌の大きな原因は、バリア形成機能(自然治癒力)の低下です。

バリア形成機能が低下すると、バリアゾーンが崩壊し、敏感乾燥肌をはじめ様々なトラブルが起こります。

洗顔後、化粧水+乳液・クリーム・美容液・美容オイル・ゲルなどの保湿液を使って保湿ケア(実際は対処療法的なCure)すると、「つっぱり・粉がふく」「ニキビ・赤み」などの敏感乾燥肌特有の症状はピタッと消えます。しかし、症状が消えるのは一時的で、しばらくすると現れます。むしろ、化粧水や保湿液に配合された合成界面活性剤や多量の油分・美容成分により、徐々にバリア形成機能が疲弊し、症状の悪化につながります。

症状は結果であって、原因はあくまでもバリア形成機能の低下です。症状に対する対処療法的な保湿 Cure(消す/抑える)をいくら繰り返しても、原因を取り除くスキンケア(日常のお手入れ:Care)を施さない限り、敏感乾燥肌をはじめ様々な肌トラブルを改善することはできません。

正常なバリア形成機能を取り戻すためには、肌に負荷をかけないケアを行うことが必要です。特に、洗顔後のナイトケア時に肌に負荷をかけないことは非常に大事なポイントです。

多少時間はかかりますが、バリア形成機能が高まると、自然に保湿力のある角質層や皮脂膜といったバリアゾーンが形成され、敏感乾燥肌をはじめ様々な肌トラブルが軽減していきます。海森水は、肌の自然活動を妨げない自然化粧品です。

## 【備考】

全ての生物が持っている生命基本原理は、自己を自身で維持する能力と自己を自身で複製、増殖する能力とを合わせもつということです。

※この「能力」には、「バリア形成機能」「自然治癒力」「恒常性=ホメオスタシス」「自ら潤う肌」「肌力」「肌の自然活動」「肌の保湿力」といろいろな名前がついていますが、同じことを意味しています。